

いのち
生命の海から

館長 山中 敦子

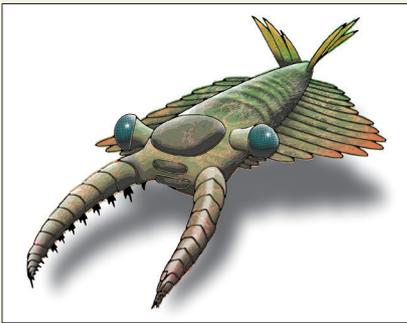
乱暴者、平和主義者、未熟者

子どもの頃、テレビ番組の影響で、ゴリラの研究に半生を捧げたダイアン・フォッシーさんに憧れたことがあります。類人猿の研究は私たち人類を知るためにも重要であるという、本を読み漁った動物園に行ってみました。ところが、子殺しや集団間の殺し合いがあるとされるチンパンジーについて知るにつれ、憧れや好奇心はしぼんでしまいました。七百万年前に人類との共通祖先から分かれて進化したチンパンジーは、私たちに最も近い動物です。人類の本质も彼ら同様好戦的で攻撃的であるとの可能性に向き合うのが、怖くなったのです。

ですので、もう一つの類人猿ボノボの存在を知ったときには、とても救われた気持ちになりました。ほんの百万年ほど前にチンパ

ンジーと分かれて進化した彼らは、攻撃的なチンパンジーとは異なり、平和な社会を営んでいます。また最近の知見では、人が人に武器を向けたのは、約一万年前に農耕が始まって以降とのこと。ならば人類七百万年史のたかだか一万年、ましてや数百年を見てその本質を断じるのは、尚早と思えたのです。

進化についての学びは、人間性について新たな視点をもたらしてくれそうです。とはいえ、一族の家系が狼藉者か平和主義者かで一喜一憂しているようでは、己が人間性はまだ未熟！学びが足りません。



夏秋期の特別展では、約5億年前の海の生物アノマロカリスの進化の謎に迫ります。どうぞ期待！

ID 0203429

7月 イベントカレンダー

- ショー
- ワークショップ
- おはなし
- かんさつ

- 6 観て触れて、科学と親しもう！
- 7 宝石をさがそう！〜入門編〜
- 13 風呂敷ラッピング＆浴衣着付け無料セミナー
- 14 小学校低学年向けかがく工作室とことこ走る「うさぎ」のおもちゃをつくらう
- 15 展示解説「深海へ遠くへ近い不思議な世界」
- 15 おはなしライブ
- 20 ミナミヌマエビなどすくい
- 21 小学校中学年向けかがく教室 身の回りの空気を感じるよう
- 21 特別展オープニング講演会「カンブリア紀の化石の驚異的な保存からわかること」
- 27 生命の海科学館夏まつり
- 28 小学校高学年向け理科実験室 カラーリングフラワーに挑戦
- 展示解説 アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく

各イベントの時間・定員・申込方法などは科学館ホームページで確認してください。

ID 0212949

蒲都市制70周年・生命の海科学館開館25周年記念 特別展
アノマロカリス、カンブリア紀の海をゆく

『カンブリア紀』とよばれる時代、最大最強と目されながらも、なぞに満ちたアノマロカリスと魅力あふれるカンブリア紀の生物たちを中心に、その進化について、紹介します。

とき 11月10日 回 まで
ところ 3階科学ひろば(入場無料)

オープニング講演会 とき:7月21日 回 11時~12時

カンブリア紀の化石の驚異的な保存からわかること

講師: 田中源吾

(熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター) 沿岸環境部門 准教授

ところ:1階メディアホール 定員:40名(事前予約制)



協力:国立科学博物館・佐賀県立宇宙科学館・栃木県立博物館・名古屋大学博物館

特別協力:船の科学館「海の学びミュージアムサポート」